

様式 2

随意契約結果表(委託等契約)

| | |
|---------------|--|
| 所属名 | 行政法務課 |
| 契約締結年月日 | 令和 8 年 4 月 1 日 |
| 契約者名 | 足立 格 |
| 契約名 | 令和 8 年度顧問弁護士契約 |
| 契約金額 (税込み) | 2, 6 4 0, 0 0 0 円 |
| 随意契約理由 | <p>足立格弁護士については企業法務に関する豊富な実務経験や、高度な法令の運用解釈について高い見識を有しており、重要な政策の立案過程におけるリーガルチェック・戦略的な法律的提案を行う顧問弁護士契約の相手方として適当な人材である。</p> <p>また、足立格弁護士は令和 2 年 6 月から県の顧問弁護士となっているが、これまでに県有地問題のような非常に困難な問題を抱える事例や、インターネット上での誹謗中傷への対応といった最近になって生じた法律問題についての的確な助言を行い、問題解決に向けた大きな助けとなっている。</p> <p>よって、性質上競争入札には適さないものであり、昨年度に引き続き足立格弁護士に顧問弁護士の任を依頼することが最適であるから、地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号の規定により、足立格弁護士との随意契約を行うこととする。</p> |
| 随意契約の適用条項 | 地方自治法施行令第 1 6 7 条の 2 第 1 項第 2 号 |